

## 平成27年度 事業報告

### II 事業関係

#### 1. 観光誘致宣伝事業

神戸への観光客誘致のため、市内の宿泊施設・観光施設や旅行会社等で構成される Feel KOBE 観光推進協議会及び神戸市観光・ホテル旅館協会等との連携を通じて、国内・海外に対して、誘致宣伝事業を推進した。

##### (1) 国内観光の誘致

###### ① プロモーション

###### (ア) 就航都市等でのプロモーション

神戸就航都市等で開催されるまつりへの参加に合わせて、旅行会社・マスコミを訪問し、神戸観光の旅行商品造成及び販売促進を働きかけるとともに、マスコミを通じての神戸観光情報の提供に努めた。特に平成27年度はフェリー会社へのプロモーションを強化するとともに、沖縄で初開催された旅フェスタに神戸市空港事業部をはじめ航空会社とも連携してブース出展するなど、航空機やフェリーを利用した神戸への観光誘致を図った。

###### (就航都市等)

- |            |     |                   |
|------------|-----|-------------------|
| ・平成27年 6月  | 北海道 | 札幌旅行会社等訪問         |
| ・平成27年 8月  | 茨城  | 水戸黄門まつり           |
| ・平成27年 8月  | 宮崎  | まつり宮崎             |
| ・平成27年 9月  | 大分  | 大分旅行会社・フェリー会社等訪問  |
| ・平成27年 9月  | 福岡  | 北九州旅行会社・フェリー会社等訪問 |
| ・平成27年 10月 | 宮崎  | 宮崎旅行会社等訪問         |
| ・平成27年 11月 | 鹿児島 | おはら祭り             |
| ・平成27年 12月 | 長崎  | 長崎旅行会社等訪問         |
| ・平成27年 12月 | 沖縄  | 沖縄旅フェスタ           |

###### (日本開港五都市観光協議会)

- |           |     |            |
|-----------|-----|------------|
| ・平成27年 4月 | 長崎  | 長崎帆船まつり    |
| ・平成27年 5月 | 神奈川 | 横浜開港記念みなと祭 |
| ・平成27年 8月 | 北海道 | 函館港まつり     |
| ・平成27年 8月 | 新潟  | 新潟まつり      |

###### (イ) 神戸セレクションとの連携

神戸のグルメや特産品を全国発信する取り組みである「神戸セレクション」販売会の会場において観光ブースを併設し、神戸の多様な魅力を一体的に発信するとともに、旅行会社訪問も併せて行い、神戸への誘客を図った。

- |           |     |           |
|-----------|-----|-----------|
| ・平成27年 6月 | 北海道 | さっぽろ東急百貨店 |
|-----------|-----|-----------|

###### (ウ) 他都市との連携

###### (京都・大阪・神戸観光推進協議会；三都物語)

京都市・大阪市との共同により、パンフレットを作成し、首都圏・九州・中国・北陸地区の旅行会社・マスコミの招聘及び観光キャラバンを実施した。

- ・平成 27 年 8 月 マスコミ招聘
- ・平成 27 年 10 月 金沢キャラバン（ステージ PR・マスコミ訪問等）
- ・平成 27 年 12 月 旅行会社招聘（商品造成部門）
- ・平成 28 年 2 月 マスコミ招聘
- ・平成 28 年 3 月 旅行会社招聘（販売部門）
- ・平成 28 年 3 月 山陽・九州新幹線相互直通 5 周年記念イベント

#### （神戸・明石・姫路観光推進会議）

神戸・明石・姫路への旅行商品造成を促進するため、東京・福岡で旅行会社を対象にした観光セミナー及び商談会を開催するとともに、旅行会社及びマスコミへの訪問営業を実施し、市内観光事業者と現地旅行会社とのマッチング機会の拡大と旬の観光情報発信に努めた。また、前年度に引き続き世界最大級の旅行博覧会「ツーリズム EXPO ジャパン」に出展し、国内外のユーザーへ情報発信を実施した。

- ・平成 27 年 9 月 福岡
- ・平成 27 年 9 月 東京
- ・平成 27 年 9 月 ツーリズム EXPO ジャパン 2015 出展

#### （エ） J R グループとの連携

J R 東日本及び J R 西日本と連携し、旅行会社への観光セミナーや観光キャラバン等を実施した。

- ・平成 27 年 4 月 東京 びゅう首都圏キャラバン
- ・平成 27 年 8 月 福岡 関西・九州交流会
- ・平成 27 年 10 月 金沢 関西・北陸交流会
- ・平成 27 年 10 月 福岡 九州エリア商談会
- ・平成 27 年 11 月 金沢 「列車で行こう関西へ！」
- ・平成 27 年 12 月 福岡 観光素材説明会
- ・平成 28 年 2 月 熊本・鹿児島 「九州新幹線で関西へ行こう！」

#### （オ） 旅連との連携

J T B 旅ホ連と連携し、観光キャラバンや現地研修会を実施した。

- ・平成 27 年 9 月 兵庫 神戸・有馬地区 JTB 社員研修
- ・平成 27 年 11 月 東京 首都圏キャラバン
- ・平成 27 年 12 月 愛知 中部キャラバン

#### （カ） その他プロモーション

- ・平成 27 年 5 月 姫路お城まつり
- ・平成 27 年 9 月 近畿日本ツーリスト「国内大交流コンベンション」
- ・平成 28 年 2 月 神戸空港開港 10 周年記念イベント

### ② 滞在型観光の推進

#### （ア） 夜景観光の推進

市内のイルミネーションイベントを一体的に広報する「KOBE ロマンティックフェア」や 500 円で気軽に夜景が楽しめる「夜景バスツアー」を全国に PR し、滞在型観光の推進に努めた。特に平成 27 年度は、神戸で開催された夜景サミットにおいて日本新三大夜景に認定された神戸の夜景について国内外へ積極的に PR した。

#### （イ） ウエディング観光の振興

ウエディングや観光に携わる事業者等で構成する「神戸ウエディング会議」に協賛し、ウエディング観光の振興を図った。

## (2) 教育旅行の誘致

### ① プロモーション

#### (ア) 訪問誘致活動

旅行会社等を訪問して誘致活動を実施した。特に、生徒数が最も多い首都圏をメインターゲットとして、旅行先を決定する学校側に直接 PR するため学校校長会への営業を行った。

- ・平成 27 年 7 月 全国修学旅行研究大会（東京）での資料配布
- ・平成 27 年 8 月 群馬県修学旅行委員会でのプレゼンテーション
- ・平成 27 年 8 月 栃木県・群馬県旅行会社訪問
- ・平成 27 年 9 月 群馬 校長会でのプレゼンテーション
- ・平成 27 年 9 月 埼玉県旅行会社訪問
- ・平成 27 年 10 月 福岡県私学協会、福岡・北九州旅行会社訪問
- ・平成 27 年 11 月 関東修学旅行委員会（群馬）での資料配布
- ・平成 28 年 1 月 首都圏キャラバン(教育旅行受入施設同行)
- ・平成 28 年 1 月 東京私学協会等訪問
- ・平成 28 年 3 月 東北キャラバン(教育旅行受入施設同行)

#### (イ) 教員等招聘事業

全国修学旅行研究協会や関東地区公立中学校修学旅行委員会の協力を得て、学校教員や旅行会社の教育旅行担当者を招聘し、教育旅行受入施設の実地視察や商談会等を実施した。平成 27 年度は新たに宮崎カーフェリーが実施した修学旅行 PR 支援事業の受入に協力し、教員等へ直接 PR を実施した。

- ・平成 27 年 7 月 旅行会社招聘
- ・平成 27 年 8 月 学校関係者招聘
- ・平成 27 年 8 月 宮崎カーフェリー修学旅行 PR 支援事業
- ・平成 28 年 2 月 宮崎カーフェリー修学旅行 PR 支援事業

### ② PR ツールによる体験学習等の情報発信

旅行会社や学校関係者向けの神戸教育旅行ガイド「発見！体験！まるごと神戸」を全国に配布するなど情報発信を行った。

### ③ ワンストップ窓口の運営

旅行会社・学校関係者からの教育旅行の問合せに対して迅速で適確な対応を行うため、「教育旅行ワンストップ窓口」の運営を行った。

## (3) 国際観光の誘致

### ① 海外でのプロモーション

神戸への訪日旅行客増加に向け、市内の観光施設・宿泊施設とともに現地旅行会社・マスコミへの訪問誘致活動や、観光セミナー・商談会を実施し、旅行商品造成の促進を行った。特に平成 27 年度は、神戸市が設置したタイのネットワーク拠点と連携した現地における営業活動を強化するとともに、その他の東南アジア市場においては助成制度の創設等により、市内観光施設とのマッチング機会の拡充に取り組んだ。また、前年度に引き続きロンドンで開催された World Travel Market には大阪等と連携して出展したほか、イタリアの旅行博やオーストラリアの見本市に出展するなど、欧米へのプロモーションを拡充した。

- ・平成 27 年 5 月 中国（北京）JNTO 主催商談会
- ・平成 27 年 6 月 インドネシア JNTO 主催インセンティブセミナー・セールスコール
- ・平成 27 年 7 月 台湾（高雄・台中・台北）JNTO 主催インセンティブセミナー
- ・平成 27 年 7 月 シンガポール・マレーシア JNTO 主催インセンティブセミナー・セールスコール
- ・平成 27 年 9 月 韓国（慶尚南道・釜山）観光交流団
- ・平成 27 年 10 月 イタリア（リミニ）旅行博出展
- ・平成 27 年 10 月 イギリス（ロンドン）World Travel Market 出展
- ・平成 27 年 11 月 韓国（ソウル・釜山）JNTO 主催インセンティブセミナー
- ・平成 27 年 11 月 インドネシア JNTO 主催商談会
- ・平成 27 年 11 月 タイ（バンコク）セールスコール
- ・平成 28 年 2 月 タイ（チェンマイ）JNTO 主催セミナー
- ・平成 28 年 2 月 タイ（バンコク）JNTO 主催インセンティブセミナー
- ・平成 28 年 2 月 オーストラリア国際 MICE 見本市 AIME 出展

## ② 国内でのプロモーション

神戸の魅力を発信するため、海外から旅行会社を招聘し、神戸市内の視察や商談会を開催し、具体的な商品造成促進を図った。また、海外のメディアを招聘し、旅行雑誌等への露出を図ることで広くエンドユーザーへ神戸の魅力を発信した。特に平成 27 年度は欧米からの雑誌・旅行会社の招聘と受入を拡充するとともに、台湾南部において個人旅行者の取り扱いが多い旅行会社を招聘し、市内観光施設との商談会を実施した。

### (ア) 商談会

- ・平成 27 年 6 月 「VISIT JAPAN ASIA トラベルマート」（幕張）への参加  
旅行会社（タイ・シンガポール・マレーシア・ベトナム・フィリピン）
- ・平成 27 年 9 月 「VISIT JAPAN トラベルマート 2015」（東京）への参加  
旅行会社（中国・タイ・シンガポール・マレーシア・フィリピン・ドイツ・フランス・米国・カナダ・オーストラリア）
- ・平成 27 年 10 月 「東南アジア・米国合同商談会」（大阪）の開催  
旅行会社（タイ・マレーシア・シンガポール・ベトナム・インドネシア・フィリピン・米国）
- ・平成 28 年 3 月 台湾南部旅行会社商談会（神戸）の開催  
旅行会社（台湾）

### (イ) 招聘事業

- ・平成 27 年 4 月 スイス旅行会社招聘（神戸視察）
- ・平成 27 年 8 月 トルコ航空機内誌招聘（神戸ビーフ取材）
- ・平成 27 年 10 月 東南アジア・米国旅行会社招聘  
旅行会社（タイ・マレーシア・シンガポール・ベトナム・インドネシア・フィリピン・米国）
- ・平成 27 年 10 月 台湾企業・マスコミ招聘（神戸視察）（神戸商工会議所主催）
- ・平成 28 年 3 月 台湾南部旅行会社招聘（神戸視察）
- ・平成 28 年 3 月 カナダ旅行会社・マスコミ等招聘（神戸視察）

### (ウ) 海外メディアを活用した情報発信

- ・平成 27 年 12 月 THE ICHIBAN：テレビ（インドネシアの旅番組）
- ・平成 28 年 1 月 東森旅遊：ケーブルテレビ（台湾の旅番組）
- ・平成 28 年 1 月 UTA★GOKORO：テレビ（マレーシアの情報番組）

- ・平成 28 年 2 月 彼女の選択：WEB 番組（中国の神戸 PR 動画）
- ・平成 28 年 3 月 「Go!Japan」（香港の旅行雑誌）

(エ) セミナーの実施

- ・平成 27 年 10 月 タイ インバウンドセミナー
- ・平成 28 年 3 月 外国人受入促進セミナー

(4) 観光情報の発信

① 情報誌の発行

(ア) 観光情報誌「神戸スイーツ」

特に首都圏からの誘客促進及び「神戸＝スイーツのまち」のイメージ浸透を図ることを目的として、20～40 代女性をターゲットに“神戸のお洒落な街並み”と“神戸スイーツ”に特化した冊子を制作し、首都圏主要書店にて配布した。（各 3 万部）また、神戸公式観光サイトにて全ページを閲覧可能として PR に努めた。

(イ) 神戸観光ガイドブック「神戸観光ガイド」

神戸観光ガイドブックを制作し、国内外のプロモーション等で配布した。特に平成 27 年度は既存 5 言語に加え、新たに 5 言語（ドイツ語・フランス語・スペイン語・ベトナム語・インドネシア語）を制作した。

② 情報サイトの運営

神戸公式観光サイト「Feel KOBE」を運営し、神戸の魅力を国内外に発信した。特に平成 27 年度は、日本語版サイトについてはトップページのリニューアルを実施し、多言語版サイトについては 10 言語対応及び機能追加を実施するなどサイトの魅力向上を図った。

## 2. 観光客受入事業

(1) 観光案内所の運営

市内 3 か所で観光案内所（総合インフォメーションセンター、新神戸駅観光案内所、北野観光案内所）を運営し、観光及び市政情報の提供を行った。

- ・利用者数 348,598 人（総合インフォメーション 174,886 人、新神戸 129,292 人、北野 44,420 人）

特に平成 27 年度は、訪日外国人観光客の増加に対応するため、総合インフォメーションセンターにおいて中国語対応のネイティブのスタッフを配置し、また新神戸駅・北野観光案内所においてタブレットを用いた三者通訳システムを導入するとともに、新神戸駅観光案内所においてスタッフ 1 名を増員するなど、観光案内所の受入体制の充実に取り組んだ。平成 27 年 12 月には J N T O から総合インフォメーションセンター、新神戸駅観光案内所が外国人観光案内所として最も上位の「カテゴリー 3」の認定を兵庫県内では初めて受けた。また北野観光案内所も外国人観光案内所として「カテゴリー 1」の認定を受けた。

※ J N T O による外国人観光案内所のカテゴリー認定区分

- ・カテゴリー 1：地域の観光案内を提供、パートタイム等で英語対応が可能
- ・カテゴリー 2：広域の観光案内を提供、英語のスタッフが常駐等
- ・カテゴリー 3：全国レベルの観光案内を提供、英語のスタッフが常駐かつ英語以外の 2 言語対応が常時可能等

## (2) クルーズ客船の誘致・受入

平成 27 年は中国発着の中国人観光客を対象としたアジアクルーズが増えたことや、大型客船「ダイヤモンド・プリンセス」号の 6 回の神戸港発着クルーズ実施等で、外国客船の年間（暦年）入港隻数は過去最高の 42 隻となった。当協会は、神戸市客船誘致協議会の一員として、関係団体と連携しながら高い経済効果が見込まれるクルーズ客船の誘致・受入を行った。クルーズ客船が入港するターミナル等においては、入出港時の歓迎行事や臨時観光案内所等の開設を行うとともに、地元商店街や市内観光施設、旅行会社等とも一体となって乗船観光客及び乗組員の受入れを行い、市内経済の活性化を図った。

- ・外国客船歓迎行事 のべ 14 回、臨時観光案内所開設 のべ 43 日

## (3) 観光客の利便性及び回遊性の向上

### ① 「神戸街遊券」の発行

市内 58 の主要観光施設の入館料等として使用できる観光クーポン券「神戸街遊券」を発行するとともに、スルッとKANSAI 協議会の「神戸街めぐり 1 day クーポン」に参画し、観光客の利便性と回遊性の向上を図った。

- ・「神戸街遊券」販売実績 23,717 冊
- ・「神戸街めぐり 1day クーポン」販売実績 24,224 冊

### ② 「シティー・ループバス」1日乗車券の販売

都心部の観光スポットの回遊性向上を支援するため、「シティー・ループバス」1日乗車券を観光案内所等で販売した。

- ・販売実績 大人 26,841 枚、小人 804 枚

### ③ KOBE Free Wi-Fi 等の P R

外国人観光客向けに神戸市が整備した公衆無線 LAN サービス「KOBE Free Wi-Fi」及び神戸公式観光アプリ「KOBE Official Travel Guide by NAVITIME」を P R するとともに、市内約 3,000 箇所で Wi-Fi が利用できる「KOBE Free Wi-Fi カード」を、市内の観光案内所や客船入港時の臨時観光案内所等で配布し、観光客の利便性向上を図った。

- ・配布枚数：約 9,300 枚

### ④ 観光マップ等の配布

観光客が市内観光をスムーズに行えるよう、多言語（日本語・英語・韓国語・中国語（簡体字・繁体字））の観光ガイドマップやガイドブック等を配布するとともに、異人館・博物館・クルーズ船等の観光施設等の割引特典が付いた「ウエルカムクーポン」を観光案内所やホームページにおいて提供した。特に平成 27 年度は観光ガイドマップのうち都市観光の起点となる「港・市街地版」を言語ごとに、かつ、10 言語版（英語・韓国語・中国語（繁体字・簡体字）・タイ語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・ベトナム語・インドネシア語）に拡充して制作した。また、北野町を舞台とした少女漫画「あるいとう」とタイアップした特別版のマップを制作し配布した。

## (4) おもてなしの向上

### ① おもてなし研修の実施

#### (ア) 観光タクシー乗務員に対する研修の実施

利用者へのサービス向上のため、観光タクシー乗務員を対象に神戸観光の情報提供

と観光客への接遇に関する研修会を実施した。

- ・平成 28 年 3 月 22 日 (28 名参加)

(イ) 観光関連従事者に対する研修の実施

観光関連従事者のおもてなしの意識のさらなる向上を図るため、神戸の代表的な観光地の一つである北野地区で公開されている異人館スタッフ等を対象に、「おもてなし接遇研修会」を実施した。

- ・平成 28 年 3 月 9 日 (6 名参加)

② 「KOBЕ 観光の日」 関連事業の実施

KOBЕ 観光の日 (平成 27 年 10 月 3 日)・KOBЕ 観光ウィーク (平成 27 年 10 月 3 日～12 日) を P R するキャンペーンを市内 4 か所で実施した。また、夜景サミット開催を記念して実施された「KOBЕ 夜景サミットウィーク」も併せて P R に努めた。

- ・平成 27 年 10 月 3 日

また、その直前に、市民・地域の方々の協働により観光地を美化することを目的とした「神戸観光地クリーンアップ&市内見学ツアー」を実施した。

- ・平成 27 年 9 月 26 日 (44 名参加)

### 3. 観光推進事業

神戸観光を推進するため、「神戸ルミナリエ」をはじめ様々な行事やイベントに協賛・協力するとともに、開催にたずさわった。特に 27 年度は、「神戸ルミナリエ」では、新たな取り組みとして、屋根付き回廊 (ガレリアコペルタ) や初の全面 LED 作品展示に加えて、東遊園地南の噴水広場での「踊る! KOBЕ 光のファウンテン」の初開催など、新たな魅力発信を行った。また、「各種イベント」では、神戸開港 150 年記念事業プレイベントの 1 つとして、ウォーターフロントの一層の賑わいを創出するため、新たに「神戸港ラテンアメリカン・カーニバル」を開催した。

(1) 第 21 回神戸ルミナリエ

- ・開催日 平成 27 年 12 月 4 日～13 日 (10 日間)
- ・来場者 3, 256, 000 人
- ・会 場 旧居留地・東遊園地
- ・「神戸ルミナリエ・ハートフルデー」

ハンディキャップのある方にゆっくりと鑑賞していただくため、12 月 2 日に東遊園地の全作品を特別に点灯し、約 15, 000 人 (うち車椅子 3, 800 台、介護者含む) の方々が来場した。

(2) 各種イベントの実施・協賛及び協力

① インフィオラータこうべ 2015

- ・期 間 平成 27 年 4 月 25 日～5 月 4 日 (各会場 2 日～3 日)
- ・来場者 485, 700 人 (全会場)
- ・会 場 三宮あじさい通り、元町穴門商店街、北神戸田園スポーツ公園、北野坂の 4 会場 (開催日順)

② 第 34 回須磨大茶会

- ・開催日 平成 27 年 4 月 29 日
- ・来場者 1, 307 人
- ・茶 席 須磨寺本坊席、寿楼席

- ③ 第45回神戸まつり サンバストリート
- ・開催日 平成27年5月17日
  - ・来場者 224,800人（ステージ行事全体合計数）
  - ・会場 中央区京町筋
  - ・出演者 市内外サンバチーム 7団体 900名

- ④ 第1回神戸港ラテンアメリカン・カーニバル
- ・開催日 平成27年8月1日～2日
  - ・来場者 21,000人
  - ・会場 高浜岸壁北側および周辺エリア

※ その他、「第5回神戸マラソン」をはじめ、「2016 南京町春節祭」「第24回摩耶山俳句大会」、「第66回 豊公を偲ぶ有馬大茶会」、各種イベントに協賛及び協力した。

#### 4. フィルムオフィス事業

「神戸フィルムオフィス」を中心に関係機関と連携を図りながら神戸での映画・テレビ（ドラマ・情報番組）などの撮影支援ならびに撮影誘致活動を行い、神戸のまちの魅力を広く発信した。

##### （1）撮影支援活動

###### ① 撮影支援件数

映画 14 件、テレビドラマ 8 件、その他（テレビ番組・CM等） 119 件  
合計 141 件

###### ② 主な支援作品

###### （ア）映画

- ・「ミュージアム」（ワーナーBros.、2016年中公開予定。旧乾邸、西区ベルトコンベア跡トンネル、東部中央卸売市場にて撮影）
- ・「DEATH NOTE Light up the NEW world」（ワーナーBros.、2016年10月公開予定。神戸元町大丸前交差点、元町商店街、ベルトコンベア跡トンネル、ポートアイランド2期下水処理場 他にて撮影）
- ・「オオカミ少女と黒王子」（ワーナーBros.、2016年5月公開。北野町広場、ビーナスブリッジ、王子動物園、人と防災未来センター、南京町他にて撮影）
- ・「HiGH&LOW THE MOVIE」（松竹、2016年7月公開予定。摩耶埠頭コンテナヤード、上組ポートアイランドコンテナヤードにて撮影）

###### （イ）テレビドラマ

- ・NHK放送90年ドラマ「経世済民の男 小林一三～夢とそろばん～」(2015年9月放映。倚松庵、神港ビルヂングにて撮影)
- ・土曜ワイド劇場特別企画「スペシャリスト4」(テレビ朝日、2015年12月放映。東遊園地、ヒラタ学園、ベルトコンベア跡トンネルにて撮影)
- ・木曜ミステリー「科捜研の女」(テレビ朝日、2015年11月放映。野瀬病院にて撮影)
- ・WOWOW開局25周年記念 連続ドラマW「沈まぬ太陽」(2016年5月～放映予定。神戸空港、ヒラタ学園にて撮影)

###### （ウ）テレビ番組

- ・「廃墟の休日」(テレビ東京、2015年7月放映。旧摩耶観光ホテル、金時食堂、摩耶ケーブル他にて撮影)
- ・「ぐるぐるナインティナイン」(日本テレビ、2015年7月放映。高浜岸壁、中突堤西海岸、ポートアイランドしおさい公園にて撮影)



- ・「秘密のケンミンSHOW」(日本テレビ、2015年5月放映。高浜岸壁にて撮影)
- ・「ヒルナンデス！」(日本テレビ、2016年3月放映。北野町広場、ビーナスブリッジ他にて撮影)

## (2) 撮影誘致活動

### ① 国内映像作品の誘致

ジャパン・フィルムコミッション主催の「全国ロケ地フェア 2016」に出展し、国内の映像制作者に対して、ロケ地としての神戸の魅力や充実した撮影支援内容を積極的にPRした。

会期 平成28年2月8日(月)

会場 ベルサール西新宿イベントホール

### ② 海外映像作品の誘致

ロケ地としての神戸の魅力や充実した撮影支援内容を海外の映像制作者に積極的にPRするため、国際映画祭見本市等に出展・参加を行った。

#### (ア) 韓国

「釜山国際フィルムコミッション映画産業博覧会(BIFCOM)2015」への出展・参加

会期 平成27年10月3日～6日

会場 釜山・海雲台 BEXCO(釜山エキシビション&コンベンションセンター)

#### (イ) 日本

「東京国際映画祭コンテンツマーケット(TIFFCOM)2015」への出展・参加

会期 平成27年10月20日(火)～22日(木)

会場 東京・お台場 ホテルグランパシフィック LE DAIBA

## (3) 情報発信の強化

### ① facebook の活用

ホームページ、Twitterに加えてfacebookを情報ツールとして活用することで、ロケ地としての神戸をより広く発信した(2015年9月ページ開設)。

### ② 設立15周年記念冊子の作成

オフィス設立15周年を記念して「神戸フィルムオフィス クロニクル」を作成し、これまでの活動実績を紹介するとともに、ロケ地としての神戸の魅力をPRした。

## (4) 海外作品への支援・協力

神戸市と姉妹都市であるラトビア・リガ市から映像作品(映画「Magic Kimono(邦題:魔法の着物)(仮題)」)の誘致を行い、神戸市内の撮影に対し支援・協力を行った。

## (5) その他の活動

神戸で撮影された映画のロケ地マップを作成・配布するとともに、ロケ地ツアーの実施など、映像作品を活用した観光客誘致に取り組んだ。

## 5. コンベンションの誘致推進

### (1) 誘致プロモーション

#### ① 国際会議・国内会議・展示会の誘致活動

医学系・工学系等の国際会議・国内会議をはじめ、大会・展示会の神戸開催を働きかけるため、学会、各種団体、大学、企業の国内外の主催者に対し、神戸での開催時のメリット、特色を訴求し、誘致活動を行った。

「神戸コンベンション誘致協議会」と協働し、見本市への出展、施設の空き状況の問い合わせ等窓口の一本化など、官民一体による誘致活動及び受入事業を行った。

平成24年度に創設した参加者1,000人以上の大型国内学会向けの補助制度を27年度も引き続き実施をした。

- ・神戸MICEプランナーズガイド作成(1,500部)

- ・神戸コンベンション誘致協議会

  - IME(国際ミーティング・エキスポ)へブース共同出展

- ・国内会議補助(18件)

  - 平成27年5月5～6日 第31回全国削ろう会神戸大会

  - 平成27年5月28～30日 第52回日本小児外科学会学術集会

  - 平成27年6月19～21日 第49回日本作業療法学会

  - 平成27年7月18～19日 第18回日本臨床脳神経外科学会

  - 平成27年7月23～24日 第51回日本肝臓学会

  - 平成27年8月1～2日 第61回日本母親大会

  - 平成27年9月10～11日 QCサークル全国大会(小集団改善活動)―神戸―

  - 平成27年9月12～13日 第15回CRCと臨床試験のあり方を考える会議2015 in KOBE

  - 平成27年9月18～20日 日本心理臨床学会第34回秋季大会

  - 平成27年9月25～27日 第5回日本認知症予防学会学術集会

  - 平成27年10月1～3日 リハビリテーション・ケア合同研究大会 神戸2015

  - 平成27年10月9～10日 きょうされん全国大会 in ひょうご

  - 平成27年10月11～13日 平成27年度アルコール・薬物依存関連学会合同学術総会

  - 平成27年10月25～28日 公益法人日本地震学会2015年度秋季大会

  - 平成27年11月8～9日 第26回臨床スポーツ医学会学術集会

  - 平成27年11月10～11日 平成27年度商工会青年部全国大会(兵庫県大会)

  - 平成27年11月21～22日 第30回日本臨床リウマチ学会

  - 平成28年2月6～7日 第14回日本フットケア学会年次学術集会

## ② 国内及び海外見本市への参加

国内及び海外で開催のMICE見本市へ出展し、エージェント、ミーティングプランナー、会議や展示会主催者等の開催地決定権限を有する者等に対する情報提供及び商談を行った。

(ア) 第25回国際ミーティング・エキスポ(IME)への出展

会期：平成27年12月9～10日

会場：東京国際フォーラム

来場者：3,441名、商談件数 52件

(イ) IMEX Frankfurt

(The Worldwide Exhibition for Incentive Travel, Meetings and Events )

会期：平成27年5月19～21日

開催場所：ドイツ フランクフルト

来場者：14,398名、商談件数 19件

(ウ) 韓国国際会議キーパーソンセミナー

会期：平成28年1月14～16日

開催場所：韓国 ソウル

参加団体：26団体 商談件数 6件

(エ) AIME (Asia-Pacific Incentives & Meetings Expo)

会期：平成28年2月23～24日

開催場所：オーストラリア メルボルン

来場者：8,331名、商談件数 11件

③ 海外キーパーソン招聘

(ア) 海外コンベンションキーパーソン視察受入

平成27年12月7日～9日 1団体1名

(イ) 海外コンベンションキーパーソン商談会

平成27年12月10日 商談者9団体

④ 広報・宣伝

神戸のコンベンション情報を国内外の開催団体及び広く市民に発信するため、様々な媒体や手法を使って情報提供を行った。

- ・大型会議（20会議）を対象に、神戸空港、市民広場駅、ポートライナー車両内、にウエルカム案内を掲出し、参加者へのおもてなしをするとともに、市民に会議開催を告知した。
- ・7会議を対象に歓迎バナーをポートピア大通りに掲示し、大会関係者へのおもてなしを表現するとともに、市民に会議開催を告知した。
  - 5月 第88回日本整形外科学会学術総会、日本麻酔科学会第62回学術集会
  - 6月 第49回日本作業療法学会
  - 9月 日本心理臨床学会第34回秋季大会
  - 10月 シーグラフ・アジア2015
  - 11月 第38回日本分子生物学会年会・第88回日本生化学会大会 合同大会
  - 2月 第43回日本集中治療医学会学術集会
- ・『コンベンションカレンダー』を通じて、開催情報を周知した。
- ・ホームページの充実
- ・学会誌や専門誌への広告掲載

(2) インセンティブツアー誘致の推進

従来の企業のミーティング（M）、コンベンション（C）、展示会・見本市（E）に加えて、インセンティブツアー（I）の誘致の取り組みを行った。

海外については、アジアを中心に現地セミナー・商談会へ参加し、国内ではFAMツアーを実施した。平成27年度はJNTO主催のインセンティブセミナーへ参加し、従来から力を入れてきた東アジアに加え、訪日観光客の増加が著しいタイ・インドネシア・マレーシア・シンガポールにおけるプロモーションを強化し、市内観光施設とのマッチング機会の拡充に努めた。

① プロモーションの実施・商談会への参加

- ・平成27年6月8日～12日  
インドネシア：JNTO主催インセンティブセミナー参加
- ・平成27年7月7日～10日  
台湾：JNTO主催インセンティブセミナー参加
- ・平成27年7月28日～8月1日  
シンガポール：JNTO主催インセンティブセミナー参加  
マレーシア：JNTO主催インセンティブセミナー参加
- ・平成27年10月22日  
大阪：大阪・神戸共催・東南アジア・米国合同商談会の実施
- ・平成27年10月31日～11月7日  
ロンドン：World Travel Market 2015（WTM2015）に参加
- ・平成27年11月9日～12日  
韓国：JNTO主催インセンティブセミナー参加
- ・平成27年11月25日～28日

タイ：バンコクにて神戸セミナー及び商談会実施

- ・平成28年2月15日～19日

タイ：バンコクにてJNTO主催インセンティブセミナー・タイ国際旅行フェア(TITF)に参加  
参加・チェンマイにてJNTO主催セミナー商談会に参加

- ・平成28年2月20日～23日

オーストラリア：国際MICE見本市AIMEに出展

② キーパーソン・エージェント等の招聘

- ・平成27年10月20日～21日

東南アジア・米国合同商談会にて招聘

旅行社：タイ5社、マレーシア6社、シンガポール2社、インドネシア4社、ベトナム5社、フィリピン5社、米国4社

- ・平成28年3月3日～6日

台湾南部旅行会社の招聘

旅行社：台湾9社

③ インセンティブツアー誘致実績等

国内外からのインセンティブツアー(報奨・研修旅行)で、神戸市観光・ホテル旅館協会加盟の宿泊施設に1泊以上して、レセプション・表彰式の開催及び観光(飲食・ショッピングを含む)を実施する70名以上\*1のグループを対象。

バス助成・ウエルカムボードの掲出、スマイル神戸の派遣、アトラクションの派遣などの支援を実施した。

※1 1企画あたりの宿泊人数70名以上のグループ

【支援実績】

- ・平成27年 4月3日～4月5日 銀行(台湾)
- ・平成27年 5月11日～6月21日 自動車メーカー(台湾)
- ・平成27年 6月22日～6月24日 クルーズ会社(韓国)
- ・平成27年 7月20日～7月24日 機械メーカー(台湾)
- ・平成28年 2月24日～2月27日 健康食品会社(マレーシア)

(3) 主催者・事務局サポート

①国際会議誘致プロモーション「Meet in Kobe」の展開

国際会議の神戸への誘致促進を図るため、コンベンション関係団体と連携し、補助金をはじめ、20項目からなる各種サービスを提供する「Meet in Kobe」を展開した。

- ・VIPクーポン 15,000部作成

- ・「Meet in Kobe」適用会議の実績 (単位：件)

項目	平成27年度	平成26年度	増△減
中・小規模	17	14	3
大規模	15	13	2
	32	27	5

※ 大規模会議：参加者300名以上、参加国5ヵ国以上、海外参加者100名以上、会期3日以上

平成27年5月8～19日 2015年北太平洋溯河性魚類委員会第23回年次会議  
及び国際シンポジウム

平成27年5月21～24日 第88回日本整形外科学会学術総会

平成27年 5月28～30日	公益社団法人日本麻酔科学会第62回学術集会
平成27年 6月 3～ 6日	第4回アジア頭頸部癌学会
平成27年 6月11～12日	第4回MoFiR バンキングワークショップ
平成27年 6月11～14日	アジア持続可能性エネルギー・環境国際会議2015、 アジア社会学国際会議2015
平成27年 6月14～17日	2015年情報精密機器のメカトロニクスに関する日本・米 国機械学会合同会議
平成27年 6月16～20日	量子化学国際会議2015神戸サテライトシンポジウム
平成27年 6月18～20日	日本小児腎臓病学会学術集会 第50回記念大会 国際セッション
平成27年 6月21～26日	第8回国際分裂酵母会議
平成27年 7月 4～10日	第30回宇宙技術および科学の国際シンポジウム
平成27年 7月14～18日	第33回格子上の場の理論国際会議
平成27年 7月19～20日	りぶ・らぶ・あにまるず ICAC KOBE 2015～阪神・淡 路大震災の経験を、人と動物の幸せな未来へ 第4回 神戸全ての生き物のケアを考える国際会議2015 阪神・淡路大震災20年記念大会One World, One Life
平成27年 7月20～22日	第10回水道技術国際シンポジウム
平成27年 7月28～31日	第38回日本神経科学大会
平成27年 8月 5～ 7日	第21回国際運輸交通流理論シンポジウム
平成27年 8月24～28日	3GPP SA4 #85
平成27年 8月31～9月4日	ロボットと人間の双方向コミュニケーションに関する 第24回国際シンポジウム
平成27年 9月 5～ 8日	日本会計研究学会第74回大会 国際シンポジウム
平成27年 9月23～25日	レオロジーに関する国際シンポジウム
平成27年 9月27～10月3日	クォークマター2015 : 第25回相対論的原子核衝突国際 会議
平成27年10月11日	国立大学法人兵庫教育大学 国際シンポジウム
平成27年10月13～16日	第26回国際適応構造物会議
平成27年10月16日	米国胸部外科学会・日本胸部外科学会共催 大動脈シンポジウム
平成27年10月16～18日	第2回アジア体外循環医学会
平成27年10月17～20日	第68回日本胸部外科学会定期学術集会 国際シンポジウム
平成27年10月29～31日	コンプレックス・カルティオハスキャー・セラピューティクス2015
平成27年11月2～5日	シーグラフ・アジア2015
平成27年11月9～13日	ISO/TC21国際会議
平成27年11月10～13日	第13回大気科学と大気質への応用国際会議
平成27年11月26～30日	国際フィットネス コンベンション イン 神戸
平成27年12月1～4日	BMB2015 (第38回日本分子生物学会年会・ 第88回日本生化学会大会 合同大会) 国際シンポジウム

② 学会市民公開講座開催についての支援

平成27年 6月20・21日	第49回日本作業療法学会
平成27年 7月31日	第38回日本神経科学大会
平成27年 11月8日	第26回日本臨床スポーツ医学会学術集会

(4) 自主事業の企画・運営

① 「テクノオーシャン2016」開催準備

海洋の科学技術に関する総合的なコンベンションとして、日本で唯一定期的(隔年)に開催している「テクノオーシャン」について、2016年の開催に向け、実行委員会及び小委員会を組織し開催準備を行った。

(参考)

・開催予定日 平成28年10月6～8日

- ・開催会場 神戸コンベンションセンター
  - ・参加予定者数 10,000 名
- ② 「テクノオーシャン・ネットワーク」事業  
国際コンベンション「テクノオーシャン」の開催母体である「テクノオーシャン・ネットワーク」として、海洋分野の産学官のネットワーク構築や広く一般や青少年の海洋についての理解を深めるための事業を実施した。
- ③ 「第 30 回宇宙技術および科学の国際シンポジウム(ISTS)兵庫・神戸大会」  
地元企業の宇宙・航空分野への進出や青少年をはじめ市民の科学技術への啓発を図ることを目的に開催された ISTS 兵庫・神戸大会の地元事業実行委員会の事務局として、「産業連携事業」「教育事業」「市民事業」を実施した。
- (ア) HYOGO-KOBE 宇宙博  
開催日時：平成 27 年 7 月 4～8 日  
開催場所：神戸国際展示場 2 号館  
来場者数：12,988 人
- (イ) ISTS 子ども広報官種子島見学ツアー  
開催日時：平成 27 年 5 月 15～17 日  
開催場所：JAXA 種子島宇宙センターほか
- (ウ) 宇宙・航空産業参入セミナー「今後 20 年の航空需要予測とエアバスの製品戦略」  
開催日時：平成 27 年 7 月 7 日  
開催場所：神戸国際展示場 2 号館
- (エ) 出前授業  
27 年度実績 兵庫県下の小学校・中学校・高校・高専 累計 49 校 17,562 人

## 6. コンベンション施設の管理運営

指定管理者として、神戸市における MICE の中核施設である神戸国際会議場及び神戸国際展示場への MICE 誘致と主催者・利用者へのサービス向上に努めるとともに、効率的な施設の管理運営を行った。また、平成 28 年度以降の指定管理については、従来の日本コンベンションサービスとの共同事業体に、新たに神戸ポートピアホテルを加えた三者による新コンソーシアムを結成し、指定管理者として選定された。

### (1) 利便性向上と営業の取組み

観光庁、日本政府観光局(JNTO)や神戸市と連携し、大型国際会議の誘致活動に積極的に取り組んだ結果、「国際義肢装具協会世界大会/ISPO2019」及び「国際リハビリテーション医学会/ISPRM2019」の神戸誘致に成功した。

大型国内会議については、大規模ホール・宴会場を有する神戸ポートピアホテルと連携した営業活動を展開した結果、「日本消化器関連学会週間(JDDW)」「日本整形外科学会学術総会」「日本透析医学会学術集会・総会」をはじめとする医学系大型学会などの誘致に成功した。

さらに、短期ターゲットについても、日本コンベンションサービスや神戸ポートピアホテルとの定期的なミーティングによる情報共有やリピーター顧客に対する囲い込み営業、細やかなスケジュール調整を行うことにより直近の新規案件の獲得に成功した結果、平成 27 年度中の誘致案件は、26 年度を 20 件上回る 106 件となった。

### (2) 施設の維持管理・機能向上に向けた取組み

会議場では、会場の混雑状況の把握及び防犯対策として、ITV カメラを設置したほか、

展示場1号館では、前年の南面に引き続き、北面の外壁塗装補修工事を行った。また、1号館の照明器具落下事故を受け、全施設の照明器具の総点検及び落下防止措置を講じるとともに、建築及び電気・機械設備の総点検を実施し、将来に向けた適切な施設設備の維持管理を行うための更新計画を作成した。

### (3) 神戸コンベンションセンター協議会事業の展開

国際会議等の神戸開催を歓迎するとともに MICE を通じた地域の活性化に寄与するため、ポートアイランド内の9団体8施設で組織する神戸コンベンションセンター協議会事業として、国際会議を対象とした記念ギブアウェイの作成・贈呈を行ったほか、会期中参加者の利便性向上を図るため、ポータライナーの乗車がフリーになる記念乗車券「おもてなし乗車証」をリニューアル製作した。

### (4) 利用実績

#### ① 神戸国際会議場の利用実績

項 目		平成 27 年度	平成 26 年度	増△減
件 数 (件)	国際会議	39	33	6
	国内会議	192	200	△8
	合 計	231	233	△2
参加のべ人員 (人)	国際会議	179,059	269,401	△90,342
	国内会議	94,437	79,042	15,395
	合 計	273,496	348,443	△74,947

#### ② 神戸国際展示場の利用実績

項 目	平成 27 年度	平成 26 年度	増△減
件 数 (件)	133	132	1
日 数 (日)	288	285	3
参加のべ人員 (人)	954,078	957,179	△3,101

## 7. 観光関連施設の管理・運営

### (1) 有馬温泉4施設の管理運営

指定管理者として、有馬の外湯「金の湯」、「銀の湯」に加え、有馬の歴史を紹介する資料館「太閤の湯殿館」及び「有馬の工房」(有馬温泉観光交流センター)の4施設の管理運営を行い、利用者へのサービス向上を図るとともに、観光客の回遊性、利便性の向上に努めた。

平成26年8月から改修工事のため休館していた「銀の湯」については、平成27年10月1日より営業を再開するとともに、大型ザック用ロッカーを新設し、登山客への利便性とサービスの向上を図った。また、外国人観光客のニーズに対応するため、施設で容易にインターネットが利用できる環境「KOBE Free Wi-Fi」を「金の湯」「銀の湯」「有馬の工房」に導入し、通信サービス環境の整備を図るとともに、おもてなしの向上に努めた。

利用実績

(単位：人)

項 目	平成 27 年度	平成 26 年度	増△減
-----	----------	----------	-----

金の湯	315,803	314,168	1,635
銀の湯	63,604	41,561	22,043
有馬の工房 ( )内は有料入場者数	96,372 (910)	80,818 (1,256)	15,554 (△346)
太閤の湯殿館	11,720	15,176	△3,456

### (2) 萌黄の館の管理・運営

北野観光の核として国指定重要文化財である「萌黄の館」を民間所有者から借り受けて公開し、隣接する「風見鶏の館」とも連携をとりながら、北野を訪れる観光客へのサービス向上を図った。

利用実績 (単位：人)

区 分	平成27年度	平成26年度	増△減
有 料	152,258	142,437	9,821
無 料	37,615	35,455	2,160
合 計	189,873	177,892	11,981

### (3) 須磨海浜水族園の管理・運営

須磨海浜水族園では、共同事業体(代表企業：(株)ウエスコ、構成企業：(株)名鉄インプレス、(株)アクアート)の構成団体の一員として、民間企業と共に、長年蓄積してきた施設の管理・運営ノウハウを発揮し、利用者にサービス提供を行った。

## 8. ポートピア81 記念基金による補助事業

国際交流と地域経済・文化の発展向上を目的として、「第88回日本整形外科学会学術総会」、「公益社団法人日本麻酔科学会第62回学術集会」、「シーグラフ・アジア2015」などの国際会議等への補助を行った。

補助件数 44件      補助額 71,026,946円